



シーカヤック中の事故が多発！！

シーカヤックで釣り中、陸地まで戻れなくなった事故

【概要】

3月下旬、事故者はシーカヤックで釣りをするため、午後1時頃から単独で砂浜を出発しましたが、海上は事故者自身の想定より風が強かったことから島影に隠れて釣りを行っていたところ、風向きが変わり、徐々に沖へと流され、オールで漕いでも陸に寄れなかったことから118番通報により救助を求めました。その後、海上保安庁により救助されました。

なお、事故者は出発前に天気予報を確認していましたが、自分自身の感覚で釣りが可能であると判断していました。



(当時の気象状況)
風 NW 11m、波高 0.5m

【対策】

- ✓ 風速4m/s以上、波高0.5m以上で事故が多発しているので、自分自身の感覚で判断せず、最新の気象・海象情報を確認しましょう！
- ✓ 海上に出てから、少しでも風や波により操船が難しくなったり、冲向きの風になったら、無理をせず、すぐに引き上げるようにしましょう！



シーカヤックで釣り後、波を受けて転覆してしまった事故

【概要】

4月上旬、事故者は午前6時頃から単独で砂浜をシーカヤックで出発し、沖合の消波ブロック付近で午前9時頃まで釣りをしていましたが、帰る途中に後方から波を受けて転覆し、事故者は再乗艇する技術がなく、シーカヤックにしがみついて漂流状態となりました。その後、近くを通った漁船乗組員により事故者は救助されました。



(当時の気象状況)
風 E 11m、波高 0.1m

【対策】

- ✓ 海上では刻々と気象状況が変わり、突然高波が来ることもあるので、常に周囲の状況を確認しましょう！
- ✓ 一人で再乗艇（セルフレスキュー）することができるように関係団体等が実施する講習等を受講し、必要な技能を身に付けましょう！

